

RSウイルス感染症については、
当院にご相談ください。

病医院名

RSウイルス感染症について
こちらでも情報をお届けしています。

「RSウイルス.jp」



URL : <https://rsvirus.jp/>

NP-JP-NA-BROC-230008
作成年月 2023年12月

気にしてください

RSウイルス 感染症



RSウイルス感染症は、大人も子供もかかる呼吸器感染症です¹⁾。RSウイルスは、一般的には乳幼児の呼吸器感染症の原因ウイルスとして知られていますが、高齢者や基礎疾患のある成人についても、症状が重くなり肺炎を引き起こすこともあることが報告されています²⁾。



1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A(令和5年9月28日改訂)

2) IASR Vol.39 p211-212:2018年12月号「成人におけるRSウイルスの集団感染」

【編集協力】杏林大学 感染症科 臨床教授 倉井大輔 先生

GSK

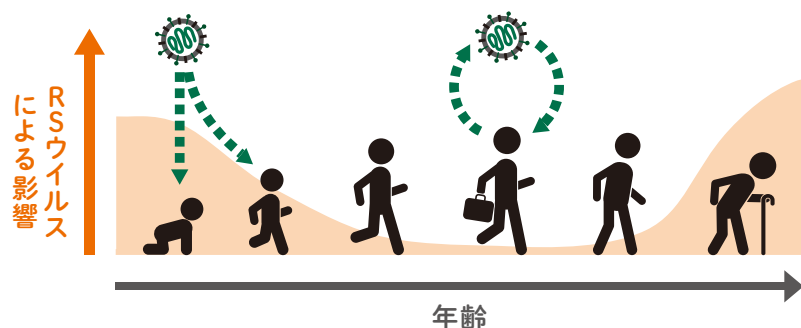
グラクソ・スミスクライン株式会社

RSウイルス感染症はどんな人がかかるの？ どうやってかかるの？

年齢を問わず感染します

RSウイルスは、2歳までにほぼすべての子どもが感染するとされ、その後も生涯にわたって何度も感染と発症を繰り返します¹⁾。そのため、乳幼児だけでなく、成人、特に高齢者にも影響をおよぼす可能性もあります。

年齢とRSウイルスによる影響のイメージ図



喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、心疾患、糖尿病、慢性腎臓病（CKD）などの慢性的基礎疾患がある人や、免疫機能が低下している人は、RSウイルスに感染した場合、肺炎などの合併症を引き起こすこともあります²⁾³⁾⁴⁾⁵⁾⁶⁾。



高齢者



喘息、COPD、
心疾患などの慢性的な
基礎疾患がある人

RSウイルス感染症の感染経路

RSウイルス感染症の感染経路は、飛沫感染・接触感染です⁵⁾。



飛沫感染



接触感染



麻疹や水痘、
結核のように
空気感染はしません

- 1) IDWR 2013年第36号〈注目すべき感染症〉「RSウイルス感染症」
- 2) Branche AR et al.: Clin Infect Dis 74(6),1004-1011,2022
- 3) National Foundation for Infectious Diseases (NFID), 2022
Call to action: reducing the burden of RSV across the lifespan.
<https://www.nfid.org/wp-content/uploads/2023/04/NFID-RSV-Call-to-Action.pdf>
- 4) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), 2018.
RSV in older adults and adults with chronic medical conditions.
<https://www.cdc.gov/rsv/high-risk/older-adults.html> (アクセス 2023年11月)
- 5) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A (令和5年9月28日改訂)
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html (アクセス 2023年11月)
- 6) Ivey KS et al. J Am Coll Cardiol 2018;71(14):1574-1583

RSウイルス感染症の症状は？

RSウイルス感染症の症状としては、発熱、鼻汁などの軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々です¹⁾。

RSウイルスの潜伏期間と症状の経過²⁾

潜伏期間4～5日

発熱、鼻水、咳などの
上気道炎の症状で発症



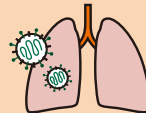
多くの方は
数日間で回復

一部の方は

喘鳴*、呼吸困難などの
下気道炎の症状が現れる

数日～1週間ほど
かかって回復

中には、
肺炎などに
発展すること
もあります



特に気をつけたほうがいいのはどんな人？

大人の場合³⁾



高齢者



喘息、COPD、
心疾患など慢性的な
基礎疾患がある人



免疫機能が低下して
いる人**

乳幼児の場合¹⁾

- 基礎疾患を有する小児（特に早産児や生後24か月以下で心臓や肺に基礎疾患がある小児、神経・筋疾患やあるいは免疫不全の基礎疾患を有する小児等）
- 生後6か月以内の乳児



RSウイルス感染症は、喘息やCOPD、心疾患などの基礎疾患の増悪の原因となることもあります⁴⁾⁵⁾。

** 病原体に対する抵抗力が弱まり、感染症などにかかりやすくなっている状態
<https://www.tyojyu.or.jp/net/kenkou-tyoju/rouka/meneki-rouka.html>

1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A（令和5年9月28日改訂）
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html（アクセス 2023年11月）

2) 堤 裕幸, ウイルス 55(1): 77-84, 2005

3) IASR Vol. 35 p. 147-148: 2014年6月号「成人・高齢者におけるRSウイルス感染症の重要性」

4) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), RSV in older adults and adults with chronic medical conditions.
<https://www.cdc.gov/rsv/high-risk/older-adults.html>（アクセス 2023年11月）

5) Ivey KS et al. J Am Coll Cardiol 2018;71(14):1574-1583

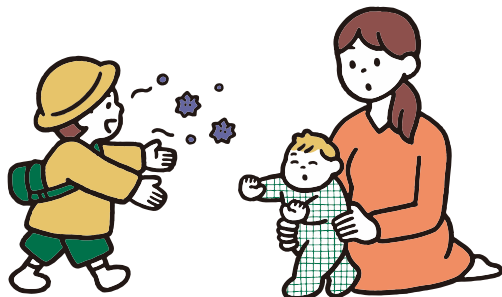
* 喘鳴(ぜんめい):「ゼイゼイ」「ヒューヒュー」という呼吸音

どうやって予防したらいいの？

RSウイルスの感染が広がりやすい場所

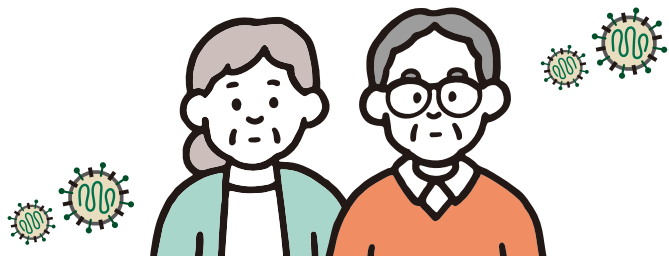
● 家庭内(兄弟姉妹・両親から乳幼児へ¹⁾)

咳などの呼吸器症状がある年長児や成人は、可能な限り0～1歳児との接触を避ける、または感染を防ぐための対策が重要です¹⁾。



● 長期療養施設(介護施設等)

RSウイルスの集団発生が問題となる場合があります¹⁾、重症化^{*}することもある高齢者が利用する介護施設などでは特に注意が必要となります。



^{*} 炎症がのど・鼻を超えて、気管支や肺などの下気道にまで広がること
<https://www.jrs.or.jp/citizen/disease/a/a-01.html> (アクセス 2023年11月)

RSウイルスの感染を防ぐための対策¹⁾²⁾



鼻汁、咳などの呼吸器症状がある時はマスクを着用



手を石鹸と水で20秒以上かけて、こまめに洗う



ドアノブやモバイル機器など、頻繁に触れる表面を消毒する

1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A (令和5年9月28日改訂)
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html (アクセス 2023年11月)
2) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), 2020. RSV prevention.
<https://www.cdc.gov/rsv/about/prevention.html> (アクセス 2023年11月)

RSウイルス感染症 Q&A

RSウイルス感染症にかからないために、
手洗いなど日々の
感染症対策が大切です。



医師にご相談ください

Q RSウイルス感染症にかからないためにはどうしたらいいですか？

A RSウイルスの感染を防ぐためには、感染者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛沫感染」、ウイルスがついた手指や物（ドアノブ、手すり、おもちゃ、など）を触ったりすることによる「接触感染」への対策を行い、ウイルスに接触する機会をできるだけ減らすことが大切です¹⁾。

Q RSウイルスに感染した場合、他の人にうつさないよう、何日注意すればいいですか？

A RSウイルスの感染力は、通常、3～8日間持続すると考えられていますが、高齢者の場合には、免疫機能の低下からRSウイルスがより長期間にわたって体内に留まりやすく、咳などで他の人にうつす可能性がありますので、症状のある間は感染を防ぐための対策が大切です²⁾³⁾。

1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A（令和5年9月28日改訂）
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html（アクセス 2023年11月）

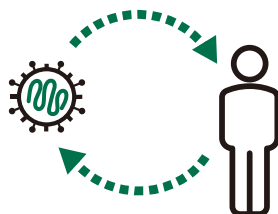
2) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), 2018. RSV transmission.
<https://www.cdc.gov/rsv/about/transmission.html>（アクセス 2023年11月）

3) NIID 国立感染症研究所「RSウイルス感染症とは」
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/317-rs-intro.html>
（アクセス 2023年11月）

RSウイルス感染症 Q&A

Q RSウイルス感染症に一度感染すればまた感染することはありませんか？

A RSウイルスは、麻疹（はしか）や水痘（水ぼうそう）などのウイルス感染と違い、一度感染しても免疫が十分に得られません。そのため、RSウイルスに一度感染した後も、生涯にわたって何度も感染と発症を繰り返します¹⁾。



Q RSウイルス感染症は、乳幼児や高齢者以外でも合併症を引き起こすことはありますか？

A 喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、心疾患、糖尿病、慢性腎臓病（CKD）などの慢性の基礎疾患がある人や、免疫機能が低下している人の中には、RSウイルスに感染した場合は、肺炎などの合併症を引き起こすこともあります¹⁾²⁾³⁾⁴⁾⁵⁾。



Q RSウイルス感染症では、何に注意したらいいですか？

A RSウイルス感染症は、発熱、鼻水、咳などの上気道炎の症状で始まり、多くの方は数日で回復しますが、一部の方では下気道炎の症状が現れます⁶⁾。咳がひどくなる、喘鳴（ゼイゼイ、ヒューヒューとした呼吸音）が出る、呼吸困難となるなど下気道炎の症状に気づいたら、早めに医療機関を受診するようにしてください。



- 1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A（令和5年9月28日改訂）
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html（アクセス 2023年11月）
- 2) Branche AR et al.: Clin Infect Dis 74(6):1004-1011,2022
- 3) National Foundation for Infectious Diseases (NFID), 2022
Call to action: reducing the burden of RSV across the lifespan.
<https://www.nfid.org/wp-content/uploads/2023/04/NFID-RSV-Call-to-Action.pdf>
- 4) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), 2018.
RSV in older adults and adults with chronic medical conditions.
<https://www.cdc.gov/rsv/high-risk/older-adults.html>（アクセス 2023年11月）
- 5) Ivey KS et al. J Am Coll Cardiol 2018;71(14):1574-1583
- 6) 堤 裕幸, ウイルス 55(1): 77-84, 2005